

平成25年度 女子中高生夏の学校 2013

～科学・技術者のたまごたちへ～



1 趣 旨

女子中高生が科学技術の世界の楽しさを「体験する」、科学技術の世界で生き生きと活躍する女性たちと「交流する」、科学技術に関心のある仲間や先輩と「知り合う」ための機会として「女子中高生夏の学校 2013～科学・技術者のたまごたちへ～」を開催します。

このプログラムは、2泊3日の合宿研修を通じて、女子中高生と科学研究者・技術者、大学生・大学院生等が少人数を単位に親密に交流し、理系進路選択の魅力を伝えるものです。理系の分野も様々です。すでに理系の道を進んでいる女子中高生も、これから夢を追い求める人も、ちょっと不安な人も、より深くより広く自分たちの視野を広げてみませんか？

また、女子中高生の進路選択について、身近な支援者である保護者や教員向けのプログラムもそれぞれ設定しています。子どもの将来像が描けるよう、よきアドバイスができるように理系進路選択についての理解を深めます。

2 主 催

独立行政法人 国立女性教育会館

3 共 催

日本学術会議 「科学と社会委員会 科学力増進分科会」
「科学者委員会 男女共同参画分科会」

4 協 力

男女共同参画学協会連絡会

5 会 場

独立行政法人国立女性教育会館

〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町菅谷 728 番地

電 話：0493-62-6724・6725

F A X：0493-62-6720

Eメールアドレス：progdiv@nwec.jp

ホームページURL：<http://www.nwec.jp/>

6 期 日

平成25年8月8日（木）～8月10日（土）

7 参加者・定員

○科学・技術の分野に興味・関心のある女子

（中学校3年生、高校1～3年生、高等専門学校1～3年生） … 100名

※文系、理系は問いません。どちらの道に進もうか迷っている人もぜひご参加ください。

○保護者・教員等 … 50名

※保護者の方は、上記女子中高生と一緒に参加する場合のみ申込できます。

※先生方は生徒の引率がない場合でも申込ができます。

8 申込について

(1) 申込方法 (以下の①または②の方法でお願いします。)

①Eメール：下記の国立女性教育会館ホームページ「女子中高生夏の学校 2013」
申込フォームよりお申し込みください。

<http://www.nwec.jp/form/2013/page02/>

※トップページ (<http://www.nwec.jp/>)「ただいま募集中！」の「女子中高生夏の学校 2013」からも上記申込フォームがご覧いただけます。

②郵送、FAX：国立女性教育会館事業課までお申し込みください。

※開催要項、参加申込書等の電子データをご希望の方は、国立女性教育会館ホームページよりダウンロードしてください。

(2) 申込期間

平成25年6月1日(土)～6月30日(日)午後5時まで

※応募者多数の場合は、抽選により参加者を決定します。

※できるだけ多くの学校に参加いただくため、参加者を1校につき3名までとさせていただきます。

(3) 提出書類

別紙の「参加申込書」をご提出ください。

(4) 決定通知

参加の可否にかかわらず、7月10日(水)までに本人宛に文書にて通知します。

連絡がない場合は、お手数ですが国立女性教育会館事業課(電話：0493-62-6724)までご連絡ください。

9 所要経費

(1) 参加費

無料

(2) 宿泊費及び食費

7,250円

(2泊分の宿泊+1日目夕食、2日目朝食・昼食・夕食、3日目朝食)

食事は全員同じメニューとなります。食物アレルギーがある方については、参加申込書の「連絡事項」の欄に具体的に記入してください。

2日目の昼食はお弁当、夕食は立食でのバイキング形式になります。

宿泊について、前泊・後泊をする場合は、別途宿泊費が加算されます。

(3) 交通費の補助

参加女子中高生の交通費につきましては、学割で往復25,000円を超える方のみ料金の一部を補助する予定です。

(人数によっては補助できない場合があります。)

(4) 保険への加入

参加者全員に保険(自宅を出てから帰宅まで)に加入していただきます。くわしくは参加決定時にお知らせします。

10 日 程 (予定)

【共通】…女子中高生、保護者、教員共通のプログラムです。

【女子中高生】…女子中高生用のプログラムです。

【保護者】…保護者用のプログラムです。

【教員】…教員用のプログラムです。

<第1日 8月8日(木)>

【共通】開校式

13:00~13:30

開会宣言	長妻 努	実行委員長 (地球電磁気・地球惑星圏学会)
あいさつ	内海 房子	国立女性教育会館理事長
	生源寺 眞一	日本学術会議会員 (名古屋大学大学院教授)
オリエンテーション	古澤 亜紀	茨城県立水戸農業高等学校教諭

【共通】サイエンスアンバサダー I

「自分の将来について考えよう」

13:30~14:15

夏学に参加するに当たり、合宿研修のオリエンテーションやグループ内での自己紹介、学生TA (ティーチングアシスタント) の講話などから、合宿研修のねらいや目的を理解したり、主体的に研修に参加する気持ちを高めたりします。

【共通】キャリア講演

14:30~16:00

女子中高生にとって知名度のある企業で働く女性から、現在の生活や仕事のことなど理系進路の魅力についてお話を伺い、将来理系で働くことの意義や多様な理系の進路について理解を深めます。

講師 蓑田 裕美 株式会社資生堂 品質評価センター 学術室
国立科学博物館認定サイエンスコミュニケーター
平口 暢子 株式会社NTTドコモ 資材部 端末調達計画

【共通】女性科学・技術者のバーチャル職場探訪

16:15~17:45

JRの鉄道総合技術研究所、JR東日本研究開発センター、JR東海コンサルタントの3ヶ所と国立女性教育会館をインターネットで結びます。ふだん直接目にするのでできない職場の様子を女性研究者・技術者の方にご紹介いただきます。会場からの質疑応答も予定しています。

コーディネーター 調整中 (JR東海コンサルタントの方を予定)

夕 食

18:00~19:00

【女子中高生】学生企画「サイエンスバトル!？」

19:15~20:45

グループで協力し合い、学生スタッフが出題する課題やクイズに答えるスタンプラリーに挑戦しながら、グループの親交を深めます。

【保護者】【教員】夏の学校を知る

19:15~20:45

今までの夏学の様子をDVDの視聴や説明により、3日間の研修の流れや意義を理解します。

【共通】天体観望会

＜希望者のみ参加＞

21:00～22:00

自然豊かな国立女性教育会館の夏の夜空を天体望遠鏡で観察します。

＜第2日 8月9日（金）＞

【共通】学生企画「才媛双六」

9:00～10:00

学生スタッフが作成したサイエンスクイズに答え、理系女子のキャリアを疑似体験するゲーム（双六）を行います。キャリアは夏学卒業後から始まり、進学、就職や結婚、育児など理系女子特有の悩みや人生に関わる様々な出来事を盛り込み、参加者に理系女子の夢やライフプランについて具体的なイメージと理系進路選択の支援となるヒントを得られるプログラムです。

【女子中高生】サイエンスアドベンチャーⅠ

「ミニ科学者になろう」

10:15～12:00

理系の各分野における研究者・技術者と交流しながら、実験・実習にじっくりと取り組みます。進路を理系にするか文系にするか迷っている生徒向けの不思議体験コースと専門性の高いチャレンジコースの2種類の実験を用意します。（参加決定時に実験・実習の希望調査を行います。）

（別紙1：平成24年度実験・実習一覧参照）

【保護者】【教員】実験・実習の参加・見学

10:15～12:00

女子中高生が取り組んでいるサイエンスアドベンチャーⅠ「ミニ科学者になろう」の実験や実習を実際に見学、参加することで、研修に取り組む女子中高生の姿を見たり、理系進路選択を応援する意識を高めたりします。

昼食

12:00～13:00

集合写真の撮影

13:00～13:15

【女子中高生】サイエンスアドベンチャーⅡ

「ミニ科学者になろう・報告会」

13:15～13:45

午前中に体験した実験・実習について、その内容をグループ内で報告し合っ情報共有をします。自分の行ったことを他の人に報告することで、プレゼンテーション能力の向上や学校や地域に戻ってのアンバサダー活動（学んだことを広めたり、発信したりすること）に生かします。

【保護者】【教員】サイエンスカフェⅠ

「ポスター展示・キャリア相談」

13:15～15:15

女子中高生の理系進路選択への支援に向けて、男女共同参画学協会連絡会や企業、大学等のポスターブースを回り、最先端の科学技術について知る機会とします。また、理系の進路について相談することで我が子や生徒の進路に関する不安や悩み等の解決に近づける場とします。

（別紙2：平成24年度ポスター展示一覧参照）

【女子中高生】サイエンスアドベンチャーⅢ

「科学・技術者と話そう」

13:45～17:30

女子中高生に理系進路選択の魅力を伝えるため、次の①～④のブースを設け、様々な人と交流します。様々な分野、世代の人と交流することで、理系進路選択への不安や悩み等の解決に近づける場とします。

①ポスター展示

30程度の展示ブースを設置し、協力学会、企業や大学等、様々な立場の研究者・技術者によるポスター展示や演示実験を行います。理系の世界で活躍する人たちや最先端の技術に触れる機会とします。

(別紙2：平成24年度ポスター展示一覧参照)

②キャリア相談

研究者・技術者や女子大学生・大学院生などが女子中高生の理系進路選択に関する相談に応じます。女子中高生の進路に関する不安や悩み等の解決や理系進路選択について明確な考えを持てるようにする機会とします。

③国際交流

海外から日本に来ている留学生や科学・技術者に学校生活や日本での生活、研究内容や母国に帰ってからの夢などについて、英語を使ってインタビューします。女子中高生のコミュニケーション能力や語学力の向上に生かします。

④夏学卒業生 Home Coming Day

過去の「夏の学校」卒業生が会場に集まり、参加者である女子中高生に対して理系進路に関する相談活動を行います。女子中高生が理系への進路に対して明確な考えを持てるようにする機会とします。

【保護者】サイエンスカフェⅡ

「科学・技術者、大学生、新社会人との座談会」

15:30～17:30

女性の科学・技術者、学生TA、新社会人との座談会を通じて、理系進路選択の現状やその魅力について知る機会とします。

【教員】サイエンスカフェⅡ

「中学、高校、大学の教員の連携」

15:30～17:30

中学、高校、大学の教員による連携を促進するために、理科や数学など、理系科目の授業展開などについて、講義やグループワークを行います。

【共通】交流会

18:00～19:00

夕食をとりながら、参加者同士、講師や実行委員、女子大学生・大学院生との交流を深めます。

【女子中高生】学生企画「キャリア・プランニング」

19:15～20:45

各グループで自分の具体的な進路についてお互いに話し合い、オリジナルの「才媛双六」を作成する準備を行います。話し合いや研究者・技術者へのインタビューなどを通じて、自分の考えをうまく表現する力を身に付けます。

【保護者】【教員】サイエンスカフェⅢ

「日本学術会議、学会、大学、企業等の科学・技術者との座談会」

19:15～20:45

学会、大学、企業等で活躍する研究者・技術者との対話やグループ討議などを通じて、理系の分野での女性の活躍や今後の期待に対する現状等を知り、女子中高生への支援の在り方について考えます。

講師 渡辺 政隆 日本学術会議連携会員（筑波大学教授）

男女共同参画学協会連絡会、大学、企業等から1名ずつ調整中

【共通】科学・技術者やTAへのキャリア・進学懇談会

＜希望者のみ参加＞

21:00～22:00

女子中高生の理系進路選択に向けて、研究者・技術者や学生TAとさらに話をしたいという参加者のために、進学や就職など、将来のことに関する懇談会を行います。

<第3日 8月10日（土）>

【共通】学生企画 サイエンスアンバサダーⅡ

「自分の将来について考えよう」

9:00～11:00

合宿研修のまとめとして、各グループでオリジナルの「才媛双六」づくりと、個人による「夏学タイムズ」という新聞づくりを行います。これまでのプログラムから学んだこと、考えたことを生かし、これからの自分の将来について双六に表したり、新聞にまとめたりすることで、表現力の向上や学校や地域でのアンバサダー活動に役立っています。

【保護者】応援します！サイエンティストへの道（NVECプログラム）

9:00～11:00

女子中高生の長期的なライフプランニングや男女共同参画について積極的に考える機会として、男女共同参画の歴史や現状に関する講義や女子中高生の理系進路に関する保護者同士の忌憚のない意見交換を行い、3日間の研修を振り返ります。

【教員】応援します！サイエンティストへの道（NVECプログラム）

9:00～11:00

3日間の活動を踏まえ、それぞれの学校に戻った時にこの合宿研修の経験をどう生かすかについて考える機会として、教員同士のディスカッションや進路指導、教科指導に生かすための指導略案づくりを行います。

【共通】学生企画「夏学振り返りと表彰式」

11:15～12:00

参加者が一堂に会し、3日間の振り返りを学生スタッフの企画により行います。

【共通】サイエンスアンバサダー任命式・閉校式

12:00～12:45

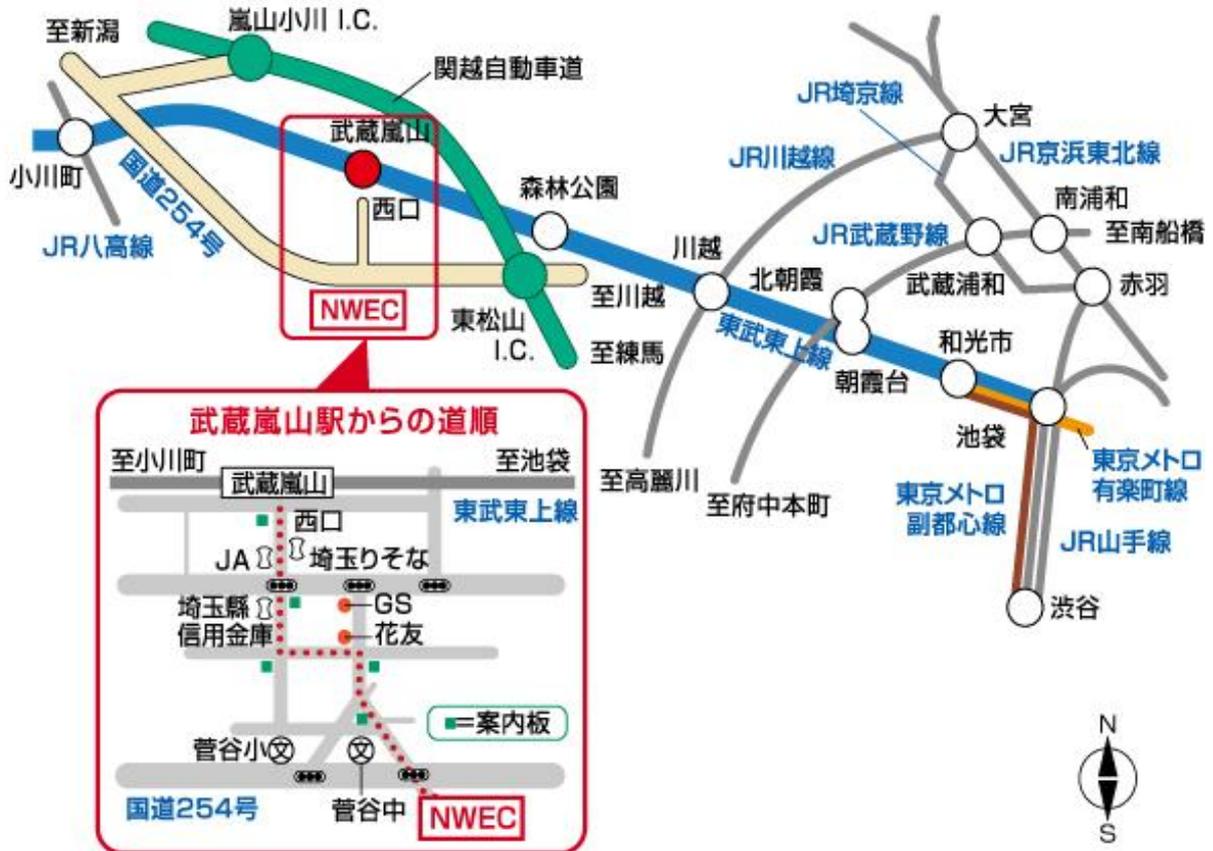
女子中高生の参加者全員がサイエンスアンバサダーとして任命されます。自分の学校や地域に戻った後、アンバサダーとして夏学の体験を伝えます。

任命 長妻 努 実行委員長（地球電磁気・地球惑星圏学会）

11 交通案内

※ 初日の8月8日(木)と最終日の10日(土)は、国立女性教育会館最寄り駅の東武東上線「武蔵嵐山」駅東口と国立女性教育会館との間で無料送迎バスを運行します。運行時間帯は、参加決定通知に同封しますので、ご利用ください。

交通案内 / Access



●電車では

東武東上線武蔵嵐山駅から徒歩 12 分
 ※最寄の駅からタクシー利用
 森林公園駅、小川町駅から 12 分
 武蔵嵐山駅から 5 分
 ※武蔵嵐山駅へは
 池袋駅から東武東上線急行「小川町行き」
 で約 60 分
 小川町駅から東武東上線で 7 分
 ※東京メトロ副都心線で渋谷から池袋まで
 急行で約 11 分
 ※東京メトロ有楽町線、副都心線の和光市駅
 から東武東上線に乗換えができます。

●自動車では

東京方面は、練馬 I.C. から関越自動車道で 35 分
 東松山 I.C. から国道 254 号で 15 分
 新潟方面は嵐山小川 I.C. から国道 254 号で 15 分

【問い合わせ先】

国立女性教育会館 事業課 担当：千装、吉川

〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町菅谷 728 番地

TEL : 0493-62-6724・6725

FAX : 0493-62-6720

E-mail : progdiv@nwec.jp

URL : <http://www.nwec.jp/>

「女子中高生夏の学校2013～科学者・技術者のたまごたちへ～」日程表

	8月8日(木)		8月9日(金)		8月10日(土)	
	第一日		第二日		第三日	
	中高生	保護者・教員等	中高生	保護者・教員等	中高生	保護者・教員等
7:30						
8:00			朝食		朝食	
9:00			移動		移動	
10:00			学生企画「才媛双六」		学生企画 サイエンスアンバサダーⅡ 「自分の将来について考えよう」	応援します！サイエンティストへの道
			休憩・移動			
11:00			サイエンスアドベンチャーⅠ 「ミニ科学者になろう」 ・実験、実習	実験・実習の参加・見学 (保護者・教員向け)		
12:00					休憩・移動	
	受付		昼食		学生企画 「夏学振り返りと表彰式」	
13:00	開校式		写真撮影		サイエンスアンバサダー任命式 閉校式	
14:00	サイエンスアンバサダーⅠ 「自分の将来について考えよう」		サイエンスアドベンチャーⅡ 「ミニ科学者になろう・報告会」	サイエンスカフェⅠ 「ポスター展示・キャリア相談」	解散	
	休憩					
15:00	キャリア講演(45分×2名) ①蓑田裕美さん(資生堂) ②平口暢子さん(NTTドコモ)		サイエンスアドベンチャーⅢ 「科学・技術者と話そう」 (1)ポスター展示 (2)キャリア相談 (3)国際交流 (4)夏学卒業生 Home Coming Day		休憩・移動	
16:00	休憩					
17:00	女性科学・技術者のバーチャル職場探訪 JR鉄道総合技術研究所 JR東日本研究開発センター JR東海コンサルタント			サイエンスカフェⅡ 「科学・技術者、大学生、新社会人との座談会」	サイエンスカフェⅡ 「中学、高校、大学の教員の連携」	
18:00	休憩・移動		休憩・移動・撤収			
	夕食(グループごと)		夕食(交流会)			
19:00	休憩・移動		休憩・移動			
20:00	学生企画 「サイエンスバトル!？」	夏の学校を知る	学生企画 「キャリア・プランニング」	サイエンスカフェⅢ 「日本学術会議、学会、大学、企業等の科学・技術者との座談会」		
21:00	休憩・移動		休憩・移動			
	天体観望会(希望者)		科学・技術者やTAへのキャリア・進学懇談会 (希望者)			
22:00						

平成25年度 女子中高生夏の学校2013～科学・技術者のたまごたちへ～
サイエンスアドベンチャー I「ミニ科学者になろう」実験・実習一覧

8月9日(金)10:15～12:00

※不思議体験コース…文系か理系か進路選択に迷っている人向けの実験・実習 ※チャレンジコース…より専門性の高い内容の実験・実習						
記号	学会名等	コース	実験題目	内容	講師等	保護者・教員の参加、見学
A	応用物理学会	不思議体験	光の性質を活用したものづくり 3D万華鏡の世界！	私達の身の回りには、光の性質を利用したものが沢山あります。ここでは、光の初歩的な性質を簡単な実験で再確認していただくとともに、いくつかの事例を取りあげて関心を高めます。また、光の反射を使った3D万華鏡(キュービック万華鏡)の作成を自ら実施し、美しい世界を観察します。万華鏡の世界から光の連続性について学びます。	曾江 久美 小野寺 真紀 中島 理沙	可
B	日本女性科学者の会	不思議体験	宇宙の星から学ぶエネルギー —基礎から学ぶ福島事故— 第2弾	原始、人類は太陽を崇めましたが、その機構については長い間、無知でした。19世紀の終りにM. S. キュリーがラジウムを発見し、原子が不分割・不壊でないことが解ったことが発端になって、ようやく星が核融合の場であることが解明されました。宇宙の星について学び、且つ、放射線測定を通して、地上のエネルギーについての最近の問題についても考えてみようではありませんか。	荒谷 美智 宮本 霧子 中山 榮子	可
C	東京工業高等専門学校(独立行政法人国立高等専門学校機構)	不思議体験	わくわく化学の実験女子 —不思議な世界によこそ—	バナナからDNAの抽出実験:すべての生物が持つDNAは細胞の中に入っています。DNAは遺伝子の本体で、その生物の設計図です。簡単な方法でバナナの遺伝子を取り出してみよう。 廃液処理の実験:学校や研究所、化学工場などでは、その活動の結果として廃液が残されます。各現場では責任を持って廃液処理を行わなければならないと思います。今回は簡単な実験操作を通してできる廃液処理を体験してみよう。	大塚 友彦 岩崎 芳菜子 塩野 里奈 吉岡 里紗	可
D	日本分子生物学会	不思議体験	オリジナルDNAストラップを作ろう —遺伝暗号のしぐみを学ぶ—	皆さんの身体を構成している細胞の中では、両親から受け継いだ遺伝子(DNA)の必要な部分だけが転写され、遺伝暗号が翻訳されて20種類のアミノ酸が正しい順序でつながることによりタンパク質が作られています。この実習では、自分の名前や好きな英単語の遺伝暗号をコードするオリジナルDNAストラップを作ります。アミノ酸—文字表記を遺伝子配列に置きかえてビーズをつないでいくと、遺伝暗号のしぐみやDNAの構造を知ることができますよ！(作品は持ち帰れます。)	沼山 恵子 布宮 亜樹	可
E	日本生態学会	不思議体験	水辺の生態系を観察しよう	大森公園野鳥の森(熊谷市)にて自然観察を行います。荒川中流域の河畔の草地、森林と川のかかわり、外来種の問題や管理、絶滅危惧植物の保護などを考えます。	大橋 春香 前田 海門	可
F	地球電磁気・地球惑星圏学会 若手アウトリーチ活動“STEPLE”	不思議体験	ウェーブマシンを作ろう ～身近にいっぱい!“波”のふしぎ～	私たちの身の回りは、たくさんの「波」であふれています。地球上のさまざまな自然現象を理解するためには「波」の性質を理解することが必須です。地球の高緯度の夜空で見られるオーロラ現象にも様々な「波」が見られます。この実習では、ストローでウェーブマシンを作り、ウェーブマシンによって生み出される波の動きを観察することで波の性質を学び、オーロラ現象についても考察してみましょう。	寺本 万里子 佐藤 由佳 田所 裕康	可
G	日本物理学会	チャレンジ	大気圧を測ろう	地球は大気に覆われていて、私たちは大気の底に住んでいます。この大気にも重力がはたらいていて、下層にある空気は上層の空気におさされています。これが大気圧で、単位面積にかかる力によって表されます。この実験では注射器を使って大気圧を定量的に測ります。このテーマは昨年の物理チャレンジ予選の実験課題でした。	長谷川 修司	可
H	日本分子生物学会	チャレンジ	コンピュータで探るバイオ分子の世界	私たち生命の細胞は、DNA、RNA、タンパク質やアミノ酸、水やイオン、脂質などのバイオ分子からできています。これらのバイオ分子は、遺伝子の情報を基にして作られていて、それぞれが形を持っています。 科学技術が発達したおかげで、私達はバイオ分子をコンピュータグラフィックスで見たり、触ったり、動かしたり、コンピュータプログラムを書いて、操作できるようになりました。このコーナーでは、実際にパソコンを使って、DNAやタンパク質を見たり、動かしたりする実験を行います。	西方 公郎	可
I	日本分子生物学会	チャレンジ	線虫を使って知る遺伝子のしぐみ	生物の基本は、自己増殖する力です。その力を支配しているのは主に遺伝子であり、遺伝子は生物の設計図といえます。遺伝子の本体はDNA(デオキシリボ核酸)であり、親から子へと引き継がれます。DNAは細菌からヒトまで地球上の生物すべてにほぼ共通で、塩基配列という共通の記号を使っています。もともと土の中で生活していた線虫という小さな実験動物のDNAを使った簡単な実験を行って、この生命の神秘を少しだけ解き明かしてみませんか？	築瀬 澄乃	可
J	日本遺伝学会	チャレンジ	コンピュータで探る健康や環境浄化に関わる遺伝子	ゲノムDNAの塩基配列の解読技術が普及し、既に3000を超える生物種のゲノムの塩基配列が、人類共通の財産として国際DNA データベースから公開されています。自分の関心のある、例えば「健康や環境浄化に関係する遺伝子」の配列を、学校や自宅で探し出す方法を紹介します。研究者が気付いていない新発見も可能で、それを公開する方法も紹介します。	池村 淑道 上原 啓史	可
K	日本数学会	チャレンジ	結び目のゲームを作って遊ぶ	数学の「位相幾何学(トポロジーともいいます)」の一分野である「結び目理論」では、絡まったひも(結び目)の絡まり方を数学的に研究します。スマートフォンのゲームアプリとしても人気の結び目理論を使ったゲーム、「領域選択ゲーム(Region Select)」をご存じでしょうか。この実習では、ひもを使って世界にひとつの(!?)領域選択ゲームを作り、攻略法を考えたりしながらみんなでゲームで遊びましょう！	清水 理佳 大山口 菜都美	可
L	日本数学会	チャレンジ	世界を「計算」してみよう！	この実習では、世界最先端の計算機を使って、私たちの身の回りにある色々なものを「計算」して遊びつくします。21世紀の計算機は、皆さんが中学・高校で学ぶ計算機を遥かにこえて、まるで人間のような対話能力を手に入れたつあります。例えばハリウッドスターの名前を入れると、インターネットから集めたデータを解析してプロフィールを作ってくれます。そんな魔法のような計算機で、一緒に計算の楽しさを味わってみましょう！	横山 俊一 千島 萌記	可

別紙2(参考)

平成24年度 女子中高生夏の学校2012～科学・技術者のたまごたちへ～
ポスター展示一覧

平成24年8月10日(金)

	学協会名等	ポスター展示のテーマ
P-01	日本物理学会	物理って難しい？物理教育研究が拓く新しい世界
P-02	応用物理学会	夢をかたちに～応用物理学会
P-03	地盤工学会	暮らしを守る地盤工学
P-04	関東学院大学工学部社会環境システム学科土木系女子学生の会	私達、どぼじよです～今こそ土木を学ぼう！～
P-05	土木技術者女性の会	いのちを守る土木の未来
P-06	日本金属学会	面白いぞ！材料は
P-07	日本鉄鋼協会	鉄の世界 広がる可能性
P-08	日本数学会	結び方と数学
P-09	日本火災学会	どうしたら生き残れるか？ あなたも、火災安全分野の研究者・技術者を目指そう！
P-10	(株)東芝	Make Anything～情熱と技術があれば、なんだってつくれる～
P-11	日本女性科学者の会	日本における女性科学者の活躍
P-12	日本木材学会	低炭素社会を築く木質の科学と技術
P-13	日本大学・キャリアウェイ・プロジェクトチーム	キャリアウェイ～理系女子学生の活躍応援プロジェクト
P-14	日本原子力学会	放射線防護と利用の科学技術
P-15	Win-Japan	今後のエネルギーの選択肢として原子力は必要か？
P-16	女性技術士の会	技術系の資格と仕事の紹介
P-17	INWES Japan	理系とくらし《くらしの中で活躍する理系能力》
P-18	国立高等専門学校機構	女性技術者のたまごー未来プロジェクト
P-19	函館、仙台、群馬、富山、奈良、明石、呉、香川、有明高専	貴女と考える技術者への道～高専女子百科で紹介する技術系女子の成長ストーリー～
P-20	地球電磁気・地球惑星圏学会	地球と地球をとりまく宇宙を探る
P-21	日本バイオイメージング学会	画像で探検！生命をイメージング
P-22	日本化学会・ナノテクノロジービジネス推進協議会(NBCI)	化学とナノテクノロジーがもたらす私たちの生活
P-23	株式会社 アネスタ	輝く未来の女性エンジニア
P-24	日本工学教育協会	日本のダイバーシティ(多様性)について考える
P-25	日本遺伝学会	コンピュータで探す健康や環境浄化に係わる遺伝子
P-26	日本天文学会	宇宙を観る・宇宙を知る～天文学最前線で活躍する女性研究者たち
P-27	日本女性技術者フォーラム(JWEF)	女性技術者のロールモデルを見つけよう！
P-28	日本分子生物学会	最先端の「生き物」研究で活躍している道具たち
P-29	日本蛋白質科学会	生命活動を支える蛋白質のかたちと働きを探ろう
P-30	日本生物物理学会	タンパク質のかたちとはたらき
P-31	電気学会	モーターを作ってみよう
P-32	電気学会	知ってる？これも「電気」
P-33	日本発生生物学会	生き物の形作りに学ぶ